

M&f プランニング(株)
代表取締役

PICK UP

THE PERSON

羽生田 — Morihiko Haniuda — 守彦

KEY WORD

夢

— yume —



●対談記事は 頁に掲載

子どもころの夢を叶えられる人はどれくらいいるだろうか。獣医だった父親や社長をしていた親戚たちを見ながら育った羽生田社長は、「将来は社長になりたい」——ごく自然にそう考えるようになっていたという。やがて建設業界に入り、1級建築士の資格を取得するなど自分を磨き上げ、夢に向かって1歩ずつ、しかし確実に歩みを進めてきた。そして2013年、念願の起業。子どもころからの夢を叶えたのだ。社長にとってこの夢の実現は、1つのゴールであり新たなスタート地点。次のゴールに向かって、新しい1歩を踏み出したばかりだ。

「起業して社長になるという
子どもころの夢を叶えました」



代表取締役

羽生田 守彦

Morihiko Haniuda

北海道出身。獣医の父親や社長をしている親戚の影響で、幼いころから起業を夢見るようになる。学校卒業後、建具屋と、農業施設を建設する会社で経験を積んだ後、念願の独立を果たして2013年に「M&f プランニング」を設立。順調に歩みを進めている。

育つたため、いずれ私も自分の力を活かして起業したいと思っていました。父はとても厳しい人物だったので、苦手に感じていた時もありました。しかし、今思うとずっと父の背中を追いかけていたのかもしれない。父は2013年の5月に他界しまして、亡くなる前に独立について話した時には「頑張れよ」という言葉をもらいました。その時にはじめて、一人前の社会人として少しは認めてもらえたかなという気がしましたね。「M&f プランニング」を立ち上げたのは、父が他界した2013年5月なんです。

夢だった独立を果たし、きつとお父様も喜んでいらつしやるでしょうね。独立してから約1年、いかがですか。苦労もありました。周囲の方々に支えていただいたお陰で今まで続けられていると感じますね。現在、当社はビニールハウスや牛舎など、農業施設の建設を手掛けています。牛舎は、牛たちにとって住みやすい環境のものを、牧場や農家それぞれの



「M&f プランニング」を立ち上げたのは、父が他界した2013年5月なんです。現在私を含めて3名です。以前の会社の部下と同級生です。とても仲が良く和気あいあいとした雰囲気の仕事に臨みます。普段からコミュニケーションを取り合っていますので、それぞれがどんな考えを持っているのか分かっていきます。特別な会議などの場を設けなくても意思疎通が図れているんです。気心の知れたメンバーなら仕事もスムーズに進みますね。それでは最後に、今後の展望をお聞かせ下さい。今後とも人のつながりを大切にしながら、確実な仕事を積み重ねて成果を上げていきます。そして、ずっと同じことを続けていっても成長できないと思いますので、太陽光発電や温泉発電といった新たな事業にも挑戦していくつもりです。本日は、貴重なお話を聞かせて下さり、ありがとうございました。

check Point 社内外での人との関係づくり

□人とのつながりを重んじながら歩んできた羽生田社長が、「M&f プランニング」を立ち上げてから特に大切にしていることが1つある。それは、お客様からの要望に対して「できない」と答えられないこと。要望によってはできないこともあるだろう。しかし、話を聞いた時点で即「できない」ではなく、一度会社に戻って必ず従業員皆で相談する。そしてもし自分たちで手掛けることが難しければ、つながりのある業者に協力してもらうなどして、お客様の要望に応え

るべく尽力する。そうした誠実な姿勢が同社への信頼につながり、信用基盤を築いているのだ。□社長は、社内においても良好な人間関係を築き上げている。それは、「社長と部下」としてではなく、気心の知れた「仲間同士」として日々励んでいるから。目標を設定し、その達成祝いとして従業員皆で海外旅行をしたこともあるという。そして苦労も喜びも分かち合いながら絆を深めていることが、同社が順調な要因の一つだろう。

M&f プランニング 株式会社

北海道札幌市白石区川北1条2丁目8-20-101
TEL 011-867-9041 FAX 011-867-9042

羽生田 守彦 | 代表取締役 |



対談
interview

千堂 あきほ | 女優 |

まずは羽生田社長の歩みから。私が学業を終えるころには就職氷河期と言われる時代を迎えていまして、就職活動には大変な苦勞をいたしました。入社が決まっていた会社が入社10日前に倒産し、何も知らずに初出社したところ会社がなくなっていたんです。その後改めて就職活動をし、社会人の第一歩は建具屋で勤め始めました。それは、大変な思いをされましたね。いざ働き始めていかがでしたか。私という人間を認めてもらうためには資格を取得する必要があると感じ、働きながら猛勉強しました。そして入社から4年後に、一級建築士の資格を取得することができました。それからは自分に自信が持てるようになり、堂々と仕事ができるようになりました。一級建築士の資格取得はとても難しいと聞きます。相当な努力をされたのでしょうか。人生で一番勉強したと思います。資格を取ったことで徐々に認められ、ありがたいことに大きなプロジェクトを任せていただけるようになりました。その時の経験が私をどんどん成長させていってくれたんです。周りの方々にも可愛がっていただき、

Commemorative Photo



本当に多くのことを勉強することができましたね。その後、農業施設関係の建設を手掛けている会社に移りまして、ノウハウを身につけて独立し、「M&f プランニング」を立ち上げたんです。独立についてはいつころからお考えだったのでしょうか。実は、子どものころから経営者になる将来を夢見ていました。獣医師だった父や社長職に就いている多くの親戚たちを見て

千堂 あきほ (女優)

guest comment

「設立以来順調に仕事を増やしておられる「M&f プランニング」さん。営業をしなくてもお仕事をいただけているのだから、羽生田社長がお仲間と共に今まで積み上げてきた信頼と技術があるからこそですね。暗いイメージを持たれがちな牛舎の印象を変えていきたいとおっしゃった社長。社長ならきっとできると思いますので、是非頑張って下さい」



農業施設に特化した建設業で、成長を重ねてさらに躍進する

ビニールハウスや牛舎など、農業施設の建設を手掛けている「M&f プランニング」。羽生田社長が、顧客の要望に精一杯応える姿勢で培ってきたノウハウと人脈を活かして、2013年に立ち上げた会社だ。設立から約1年が経ち順調に成長を続けている同社を、女優の千堂あきほさんが訪問。お話を伺った。